



2014～15 年度
国際ロータリー会長

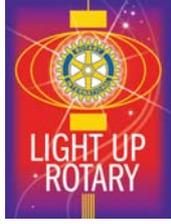
ゲイリー C. K. ホアン

Weekly Report Niigata



2014～15 年度
新潟ロータリークラブ会長

高橋 秀樹



ロータリーに輝きを

2014～15 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 4月第 4例会 (2015.4.28) No.3085

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 高橋 秀樹会長挨拶

先週ネパールで起こった大地震の被害は、ますますその深刻さが明らかになりつつあります。地震大国の日本としては他人ごとではありません。一刻も早い復興を願う次第ですが、ロータリークラブとして何をすべきか、国際ロータリーやロータリー日本事務局などに連絡をとりながら、現在検討中です。ロータリーは寄付団体や慈善団体ではないというご意見もあることは承知しておりますが、この件について対応が決まりましたらお知らせしますので、ぜひご協力下さいませよう宜しくお願いいたします。

さて、先週の 23 日木曜日のことですが、国連が興味深い調査結果を発表しました。World Happiness Report という報告書にまとめられたもので、一般に「幸福な国ランキング」と言われているものです。

今日はこれを紹介したいと思います。予め 2 点ほどお断りしておきますと、幸福な国ランキングはいくつかのシンクタンクや国際機関がそれぞれ発表していて、調査基準もその結果もまちまちです。国連のものはその一つに過ぎませんが、2012 年以来、3 回目の調査報告になります。

また、幸福かどうかということは、結局は個人の気持ちの問題であって、幸福かどうか他人から順位付けされるなんて余計な御世話だ、というご意見もあるかと思えます。まったくその通りでありまして、このレポートの内容も、実際には、一般に幸福を感じるために必要とされる諸条件がどの程度整っているか、というデータとしてお考え頂ければよいと思います。国連の調査の場合は、著名な経済学者らが国民 1 人あたりの実質 GDP (国民総生産)、健康寿命、人生選択の自由度、汚職レベルの低さ、寛容度を変数として幸福度を割り出しています。そして、この調査は、これらの指標の向上が各国の政策に反映されることを目的として行われています。

この調査結果の報告書は、インターネットから報告書全文をダウンロードすることができます。今スライドでお示しているのが、第 1 回、第 2 回、そして今回の報告書です。

では、みなさん、第 1 位から第 10 位を予想してみてください。その結果は次の通りです。1 位スイス、2 位アイスランド 3 位デンマーク 4 位ノルウェー 5 位カナダ 6 位フィンランド 7 位オランダ 8 位スウェーデン 9 位ニュージーランド 10 位オーストラリア

ちなみに過去の調査結果は次のようになっています。

第 1 回調査(2012 年)

1 位デンマーク 2 位フィンランド 3 位ノルウェー 4 位オランダ
5 位カナダ 6 位スイス 7 位スウェーデン 8 位ニュージーランド
9 位オーストラリア 10 位アイスランド

第 2 回調査(2013 年)

1 位デンマーク 2 位ノルウェー 3 位スイス 4 位オランダ 5
位スウェーデン 6 位カナダ 7 位フィンランド 8 位オーストリア
9 位アイスランド 10 位オーストラリア

ところで、日本は一度も上位 10 カ国の中にでできませんが、どれくらいの順位になっているのでしょうか。第 1 回調査 44 位 第 2 回調査 43 位 第 3 回調査 46 位であり、いささか残念な状況であります。

他方、過去 3 回の結果で 10 位以内にランクインしている国のうち、ちょっと注目してみたいのは、フィンランドであります。フィンランドについては、以前卓話で榎熊先生がオーロラの写真を見せて下さったことがあり、御記憶の方も多いと思います。また、現在万代島美術館で、ムーミンの作者であるトーベ・ヤンソンの原画展が開催されていますが、トーベ・ヤンソンはフィンランドの作家であります。私はフィンランドには二度ほど仕事で訪れたことがあり、そのうち一度は、北極圏の中に入って、サンタクロース村で有名なロヴァニエミという町まで行ったことがあります。

さて、他の 10 位以内の国々と異なり、日本とフィンランドが共通していることが一つあります。それはどちらも第二次世界大戦の折、敗戦国になったということです。当時の日本の同盟国というと、ドイツ、イタリアが念頭に浮かび、フィンランドについてはあまり意識されないかもしれませんが、フィンランドはもともと、中世以来スウェーデンとロシアという大国に挟まれて厳しい状況を長く経験した歴史があります。第二次世界大戦では、国境地帯においてソ連と戦って領土を失い、当初スウェーデンに支援を求めましたが叶わなかったため、ナチス・ドイツに接近することになりました。その結果、第二次世界大戦でドイツが敗北すると、フィンランドも敗戦国となり、ソ連から戦争犯罪に問われることになりました。戦後は、中立国スウェーデンからの援助もあり、復興を進め、1952 年にはソ連に対する賠償金を完済し、ヘルシンキオリンピックを開催します。その後もソ連から

の干渉に揺さぶられ続けましたが、そのことが逆に東側陣営と西側陣営の間の貿易の窓口としてフィンランドを発展させることとなります。ソ連崩壊後はこの利点が無くなり、一時経済的な苦境に立ちますが、1995年に欧州連合に加盟し、ヨーロッパ諸国との密接な政治・経済関係を梃子に盛り返していきます。21世紀になるとIT革命先進国となり、Nokiaの製品などを世界に普及させたことは皆さんもご存じの通りです。

このような第二次世界大戦後の流れの中で、フィンランドが一貫して推進してきたのが、福祉国家政策でした。そしてそのことが、幸福な国ランキングで常に上位10以内にランクインするという結果につながっているようです。

日本も、第二次世界大戦での敗戦後、奇跡的な復興を遂げ、先進国の一角を成すにいたりましたが、その歩みは福祉国家政策を基軸として「幸福な国」を築いてきたフィンランドとはずいぶん異なるようです。今年は戦後70年ということで、いろいろな事柄が話題になっていますが、様々な社会問題を抱えながら人口が減少していくこれからの国のあり方について考える良い機会なのだと思います。ロータリークラブのあり方も、この数十年間で、親睦と職業奉仕に加え、社会奉仕の分野が広く開拓されてきました。今後の我々の社会が単に経済大国としてだけではなく、「幸福な国」という意味でも発展していくため、ロータリークラブができることはいろいろとあるのではないかと思います。本日の会長挨拶は以上です。

(3) (株) ニューメディア新潟センター

渡部剛士君退会ご挨拶

(4) 同好会報告

・柴田 史郎ゴルフ同好会会長

4月26日(日)本年度第一回同好会コンペが28名の参加を得て、好天のもと紫雲GC加治川コースで9ホールペリア方式により行われました。優勝務台昭彦さん、2位小飯田澄雄さん、3位田中克典さんでした。ベスグロは、務台昭彦さんと山田真さんが共に92でしたが、ハンディにより山田さんに決まりました。夜ビストラテ・ガッツにて表彰式を兼ねた懇親会を行いました。

本日例会に於いて務台さんに表彰カップをお渡ししました。

| | グロス | ハンデ | ネット |
|------------|-----|------|------|
| 優勝 務台 昭彦 | 92 | 17.6 | 74.4 |
| 準優勝 小飯田 澄雄 | 102 | 27.2 | 74.8 |
| 3位 田中 克典 | 96 | 20.8 | 75.2 |
| 4位 高橋 清文 | 105 | 28.8 | 76.2 |
| 5位 白勢 仁士 | 102 | 25.6 | 76.4 |

(5) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(樋熊 紀雄委員長)

務台 昭彦君

青少年育成基金寄付発表(山田 隆一委員長)

本間 彊君

(6) ニコニコボックス紹介

・渡部 剛士君 新潟に赴任して6年半、函館勤務を含めると15年の単身生活がようやく終了し米沢に戻ることになりました。新潟RCの2年間、大変お世話になりました。新潟RCの益々のご発展をご祈念しております。

・本間 彊君 創立75周年記念例会の集合写真を頂きありがとうございました。

・大澤 強君 4月の結婚記念日にお花をいただきました。今年は妻も記念日を忘れており、感動していました。感謝です。

・務台 昭彦君 ゴルフ同好会コンペ(4/26)において優勝させて頂きました。パートナーの樋熊先生、小林様、中山様始め、皆様にお世話になりました。去年はシャンクに悩みましたが、今シーズンは大丈夫そうです。

・井原 健至君 26日ゴルフコンペ楽しく過ごさせて頂き、ご一緒させていただいた柴田先生、徳永先生、山田さんありがとうございました。自分のスコアにはニコニコできませんでしたが、最高の天気ニコニコです。

・小飯田 澄雄君 4/26開催のゴルフ同好会コンペにて同伴者及びペリア運に恵まれ2位になりニコニコでした。

・金親 顯男君 先日のゴルフ会でラッキーセブン賞を頂戴しました。同ネットには柴田、高橋の両先輩がおられました。ルールとは言え、私一人が賞を頂きましたので3人を代表してニコニコします。又、観桜例会の写真もありがとうございました。

・塚田正幸君 事業創造大学院大学のラジオ公開講座「伊藤聡子と新潟の経営者」という30分番組(FM KENTO)に4月25日(土)ゲストとして対談させて頂きました。事前に収録されたものですが、伊藤聡子さんが上手にリードしてくれたお蔭で会社の事、幼少時代、趣味など、あまり緊張せずに話せました。番組の中で私がリクエストした曲「ジヤニーギター」が流れてきた時は嬉しかったです。5月2日(土)も第2話が放送されます。

・村松 敦君 先週日曜日のゴルフ同好会第一回例会に参加させて頂きました。一緒に回っていただいた田村さん、福地さん、白勢さんありがとうございました。ご一緒させて頂き、とても楽しかったです。また、表彰式ではブービー賞をいただき、ありがとうございました！めったに飛ばないドライバーが一度だけ「爆飛び」し、前の組でプレー中の小飯田さん、小田さん、細野さん、田中さんのところに飛んでいくハプニングを起こすなど、お騒がせして申し訳ありませんでした。天気にも仲間にも恵まれ、とても楽しい一日を過ごせたことに感謝するとともに、ゴルフはもとより、表彰式、懇親会まで含めた様々な準備・運営にあたっていただいた全てのみなさまに御礼を申し上げニコニコします。75周年記念例会のお写真もありがとうございました。

(7) 表彰

・徳永 昭輝君へ米山功労者 第21回メジャードナー感謝状

・安藤 智さんへ RI バッチ贈呈

・本間 彊さんへスポンサーバッチ贈呈

(8) 卓話「繋げ心のたすきドーバー海峡横断に向けて」

(有)田中新聞店 代表取締役 田中 縁(ゆかり)氏



(9) 本日の出席率 60.42%

会員数96名(出席免除会員 7名)

出席者58名(出席免除会員2名を含む)

(2週間前メーク後 86.32 %)

コラム

農林中央金庫 新潟推進室長

ひばりの ゆきのり
鷗野 幸規

2度目の新潟生活

昨年2月、初任地として平成6年4月から平成9年6月まで勤務した新潟の地に戻ってきました。初任地として勤務していた当時は、温泉めぐりやスキー等で新潟県内をあちこち回ったような気でいましたが、昨年2月以降、初めて訪れる場所も多く、新潟の広さを実感しています。また、新潟市内(旧新潟市)では当時の面影を残しているところも多いですが、朱鷺メッセ、ぴあBandai、メディアシップ、ラブラ万代、新潟駅南、ビッグスワン、みなとトンネル、柳都大橋、といったところには大きな変化を感じています(余談ですが、日本銀行前にあった新潟支店の建物がなくなり、コンビニになっているというのも、個人的には大きな変化です)。

時間とともに変わるものもありますが、新潟の良さは変わっていないと感じています。転勤族ゆえ、タイムリミットはありますが、仕事やロータリー活動も含めて、2度目の新潟生活を楽しみたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

来週は祭日につき例会を開催致しません。

次回例会は5月12日

卓話「イスラム」(仮題)

新潟大学 青柳かおる 准教授 を予定しております。

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>